

2017年度<sup>[MS1]</sup>

## 韓国留学報告書

実習先：キョンヒ大学校

実習期間：9月5日(火)～12月28日(木)

新潟国際情報大学

国際文化学科

学籍番号：21016059

鈴木桃佳

## 目次

1 研修先及び実習期間	3
2 研修先概要	3
3 研修目的	3
4 研修内容	4
4-1 研修のスケジュール	4
4-2 研修の詳細	5
5 所感	6
6 おわりに	7
謝辞	7

## 付録

研修日誌	8
------	---

## 1 研修先及び実習期間

研修先：キョンヒ大学校 国際教育院

研修期間：平成 28 年 9 月 5 日(火)～平成 28 年 12 月 28 日(木)

## 2 研修先概要

### (1)大学について

キョンヒ大学は韓国の首都ソウルに位置する。ソウル市の総人口は約 1000 万人であるが、国際都市といわれることもあり、外国人の人口がおおよそ 26 万人となっている。キョンヒ大学はとて有名で韓国で 10 の指に入るくらいな有名私立大学なのである。学部は経営学部や法科学部などの文系からホテル観光学部、看護や薬学などさまざまな医学系、音楽や美術などの芸術系、そして外国語学科などがある。BIGBANG の G-DRAGON や D-LITE や東方神起のチャンミンなど多くの有名アーティストもキョンヒ大学校で多くのことを学んだのである。有名な大学であるため毎年多くの留学生がキョンヒ大学で韓国語を学ぶ。敷地内には幼稚園や中学校、高校、女子高校、コンサートも行われるような大きなホールもある。大きな敷地内には学部別に建物が配置されている。そして、韓国スウォンにもキャンパスを置いている。

### (2)大学で行われている教育について

キョンヒ大学は現在、50 カ国 150 校と姉妹協定を結んでおり、毎年さまざまな国から多くの留学生が学びに訪れる。大学間の単位交換制度、語学研修、国際交流プログラムなどを実施している。韓国内初の韓国語教育専攻を学部開設し、とても質の高い教育に取り組んでいる。特にキョンヒ大学国際教育院は、最高の講師と最新の設備を備えた語学専門教育期間となっている。留学生のほとんどはこの国際教育院で韓国語を学んでいる。

## 3 研修目的

今回の研修の目的は韓国語能力の向上である。中学校、高校とテレビを見ながら独学で学んだだけでは日常会話もほとんど出来なかったため、韓国へ行き積極的に現地の人と韓国語でコミュニケーションをとることに力を入れた。大学に入ってからもちろんネイティブの先生の下で多くのことを学んだが、韓国では日常会話も

先生への質問も、店員への質問も当たり前のことではあるが、すべて韓国語でしなければならない。容易ではないが日常会話も韓国語で出来るようにということを目的とした。

韓国語の授業だけに集中するのではなく、現地で文化に触れ、学ぶことも目的のひとつである。韓国にはとても魅力的な物や文化がある。現地学習もプログラムにあったため、韓国語だけではなく韓国の文化についても多くのことを見て感じることも目的とした。

そして、もうひとつは1年後の就職についての情報を得ることである。現地で学習するからには就職も韓国語やほかの言語を活かせる職に就きたいと考える。韓国語を活かせる仕事にはどんなものがあるのか、また韓国語のほかに必要なことがあるのか、ということを知るのも今回の研修の目的のひとつである。

## 4 研修内容

以下から研修の内容を記述する。

研修期間中に行った活動の詳細は付録に記録する。

### 4-1 研修スケジュール

研修期間中のスケジュールは以下のとおりである。

月	日 (曜日)	午前	午後
	9 (火)	出国	入国、学校周辺散策
	6 (水)	オリエンテーション、入校式	トウミ懇談会
	7 (木)	初級 1	
	8 (金)	初級 1	
	11 (月)	初級 1	セミナー
	12 (火)	初級 1	特講 (院長)
	13 (水)	初級 1	歌の授業、トウミに会った

	14 (木)	現地学習	
	15 (金)	初級 1	
	18 (月)	初級 1	映画の授業
	19 (火)	初級 1	特講 (礼節)
	20 (水)	初級 1	歌の授業
	21 (木)	現地学習	
	22 (金)	初級 1	セミナー
	25 (月)	初級 1	映画の授業
	26 (火)	オリエンテーション	秋学期 入学式
	27 (水)	初級 2	
	28 (木)	初級 2	
	29 (金)	初級 2	
10	2 (月)	秋夕連休	
	3 (火)		
	4 (水)		
	5 (木)		
	6 (金)		
	9 (月)	初級 2	映画の授業

	10 (火)	初級 2	特講
	11 (水)	初級 2	歌の授業
	12 (木)	初級 2	セミナー
	13 (金)	初級 2	
	16 (月)	初級 2	映画の授業
	17 (火)	初級 2	特講 (韓国の昔の遊び)
	18 (水)	初級 2	歌の授業
	19 (木)	初級 2	セミナー
	20 (金)	初級 2	
	23 (月)	初級 2	映画の授業
	24 (火)	初級 2	特講
	25 (水)	初級 2	歌の授業
	26 (木)	初級 2	セミナー
	27 (金)	初級 2	
	30 (月)	初級 2	映画の授業
	31 (火)	初級 2	特講
	111 (水)	中間試験	歌の授業
	2 (木)	中間試験	セミナー

	3 (金)	答え合わせ	
	6 (月)	初級 2	映画の授業
	7 (火)	初級 2	歌の授業
	8 (水)	初級 2	テコンドーの授業
	9 (木)	初級 2	セミナー
	10 (金)	初級 2	
	13 (月)	初級 2	映画の授業
	14 (火)	初級 2	特講
	15 (水)	雪岳山 現地学習	
	16 (木)		
	17 (金)	初級 2	
	20 (月)	初級 2	映画の授業
	21 (火)	初級 2	特講
	22 (水)	初級 2	歌の授業
	23 (木)	初級 2	セミナー
	24 (金)	初級 2	
	25 (土)		チャンク発表会
	27 (月)	初級 2	映画の授業

	28 (火)	初級 2	特講
	29 (水)	初級 2	歌の授業
	30 (木)	初級 2	
	121 (金)	初級 2	
	4 (月)	期末試験	
	5 (火)	期末試験	特講 (K-POP ダンス)
	6 (水)	答え合わせ	歌の授業
	7 (木)	特別授業	セミナー
	8 (金)	終了式	
	11 (月)	TOPIK 授業	映画の授業
	12 (火)	TOPIK 授業	特講 (現代の韓国について)
	13 (水)	TOPIK 授業	歌の授業
	14 (木)	TOPIK 授業、セミナー	TOPIK 授業
	15 (金)	TOPIK 授業	
	18 (月)	TOPIK 授業	映画の授業
	19 (火)	TOPIK 授業	特講
	20 (水)	TOPIK 授業	歌の授業
	21 (木)	TOPIK 授業、終了式	



	22 (金)	セミナー	
	25 (月)	自由行動	
	26 (火)		
	27 (水)		
	28 (木)		帰国

## 4-2 研修の詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

### 1) 初級 1

新潟の学生だけで授業が行われた。文法、話す、聞く、書く、読むの 5 つを約 3 週間の間学んだ。2 人の先生が担当してくれた。文法はクォン先生、そのほかはイム先生という分担だった。

### 2) トウミ懇談会

韓国での生活や勉強を支援してくれる韓国人学生たちと初めて顔合わせをした。お菓子を食べながらトウミたちと交流を深めた。

### 3) セミナー

セミナーは新潟の学生を担当してくださったパク先生がセミナーの授業も担当してくれた。セミナーは毎週木曜日の 5、6 時間目にあり韓国でのマナーなどを学んだ。後半からは自分が興味関心を持っていることに対して調査して最終的には結果を発表した。

### 4) 特講

特講は毎週火曜日の 5、6 時間目にあった。毎週講師が違う人で、内容も全く異なるものであったため韓国について広く深く事を知ることが出来た。

### 5) 歌の授業

歌の授業は毎週水曜日の 5、6 時間目にあった。自分が好きな韓国の曲を発表する、ということが主な内容である。その曲を歌うアーティストについての説明、曲の日本語訳の作成、パワーポイントの作成など発表の準備過程も楽しかった。

### 6) 映画の授業

映画の授業は毎週月曜日の 5、6 時間目にあった。韓国の映画やドラマを日本語字幕なしで見るとは内容の理解にとっても苦しんだ。しかし何本か見ていくうちにだんだん聞き取れる韓国語が多くなるように感じた。映画は見るだけでなく、登場人物の性格など韓国語でどう表現するのかということも学んだ。

#### 7) 現地学習

キョンヒ大学に通う中で、何回か現地学習というプログラムがあった。毎回行くところは異なり、景福宮へ行って韓服を着てみたり明洞へ行ってナンタという公演を見たりした。韓国の文化に直接触れることの出来た機会だ。

#### 8) オリエンテーション

新潟の学生だけのクラスが終わり、いろいろな国の友達と勉強を始める前にオリエンテーションがあった。そこで初めて新しいクラスの友達と顔合わせをした。韓国語で自己紹介をしたり、秋学期の全体的な予定を聞いた。

#### 9) 入学式

クラウン館というところで入学式は行われた。約 1000 人の留学生が集まり、韓国語のほかには中国語、英語、日本語の通訳の方々がついてくださり式は行われた。国名を読み上げられると大きな歓声が上がることもあり、すごく新鮮な入学式だった。

#### 10) 初級 2

初級 2 は新潟の学生だけで勉強した内容よりも少し難度が上がったものを勉強した。文法はキム先生に教えていただき、ほかの項目はコ先生から学んだ。

#### 11) 秋夕連休

日本でいうお盆休みが 1 週間ほどあった。この連休を利用してずっと行きたかったロッテワールドに友達と一緒にいった。韓国へ行慣れない環境に疲れが溜まったピーク時であったこともありほかの日は寄宿舍でゆっくり休んだり遠出はせずに学校周辺を散策したりした。

#### 12) 中間試験

文法、話す、聞く、書く、読むの全部の項目において中間試験が行われた。韓国へ行き初めての試験だったため緊張もしたが結果は思ったより良くもっと勉強しようという意欲につながった。

#### 13) 答え合わせ

日本の学校ではない方式で、試験後にクラスのみinnで答えあわせをした。語学を学ぶことにはとても重要な課程なのだと知った。

#### 14) 雪岳山

秋学期に入ってから現地学習があった。今回は1泊2日だった。雪岳山という山に登ることを目的とした現地学習だった。とても疲れたが、クラスの友達と今まで以上に仲良くなった機会になった。

#### 15) チャングの発表会

キョンヒ大学のプログラムではないが、新潟の学生たちは毎週土曜日の午前、江南で韓国の国学、チャングという楽器を学んだ。その終了式として発表会があった。急に会場が変わったりして雨の中チャングを持ちながら先生と一緒に外を走ったことも今ではいい思い出だ。

#### 16) 期末試験

秋学期最後の過程として期末試験があった。中間試験と科目数、試験方法は同じであったが範囲が教科書のほとんど全部で勉強するのにとても苦勞した。苦勞した分、結果も悪くなかった。

#### 17) 特別授業

秋学期が終わる前、最後にクラスの友達と韓国語を使った簡単なゲームをして楽しい時間を過ごした。折り紙で韓服も作った。

#### 18) 終了式

終了式は入学式と同じクラウン館で行われた。初級から高級まで国際教育院で学び卒業する人の証書授与もあり、とてもうらやましく思った。最後には新任の先生方が K-POP のダンスをカバーして大盛況で終わった。とても楽しい時間だった。

#### 19) TOPIK 授業

初級 1、初級 2 を勉強し、最後の約 1 週間は韓国語能力試験の対策に取り組んだ。ハングル検定と違い、問題文も韓国語の TOPIK の対策を韓国人の先生の下で出来たことを嬉しく思う。問題文などに出てくる単語が難しかったが、先生方がわかりやすい韓国語で説明してくれたことによって、スムーズに取り組めた。

#### 20) 自由行動

帰国前の 1 週間ほどは自由行動の時間があった。秋夕連休のときと同じように行きたいところへ行き、最後に良い思い出が出来た。

## 5 当初目的・目標への達成

今回の研修目的の達成度について、まとめる。

### 1) 韓国語能力の向上

キョンヒ大学での試験などで手ごたえはあった。試験の平均点は 90 点を超えていたため、韓国留学する前より能力は向上したのではないかと考える。会話力に対しても最初はトウミと話すときは翻訳機が必需品で会話が续かなく少し苦痛であったが会う回数を重ねるごとに翻訳機は使わなくなり、会話が续くようになり普通の友達といるような心地良い感じに過ごせた。韓国で初めて TOPIK 試験の問題を解いてみて手ごたえは感じたが、まだ実際に試験は受けていない為、今年中には試験を受けることを考えている。

### 2) 韓国文化についての理解を深める

韓国の文化を理解するために友達やトウミと一緒にいろいろなところへ行った。一番深く知ることが出来たのは食文化であると考え。食事のマナーや韓国人が良く食べる食べ物、などのことが日本にいるときよりも深く広く知ることが出来た。

### 3) 就職についての情報を得る

韓国語を使ったり、韓国と関わりのある職に就きたいと考えているため、そのような職に就くにはどうしたらいいのかキョンヒ大学の先生に相談した。先生は的確なアドバイスをくれた。韓国語は高級までレベルを上げて、もうひとつ他の言語を中級くらいのレベルにできたら就職にとっても役立つということを教えてくれた。先生が真剣に考えて教えてくれたアドバイスを無駄にしないよう、4月からもうひとつ他の言語を勉強しようと考えている。

## 6 反省・課題

4ヶ月間という期間は最初とても長いと感じていたが、いざ韓国へ行ってみたら韓国での生活がとても楽しかった。しかし韓国にいるのにも関わらず日本語で話す機会が少し多かったことに反省している。友達同士でも出来る限りの韓国語を使って会話をしていればもう少しお互いのためになったと思う。

4ヶ月の経験が無駄にしないよう、これからもいっそう努力を重ねて意向と思う。韓国で知り合った友達とも連絡を取ったりして、積極的に日常でも韓国語を使うような環境づくりにも励みたい。

### 謝辞

今回、キョンヒ大学で優しく丁寧に指導して下さった、パクソニョン先生、寄宿舍などの管理をして下さったチョ先生、管理人さん、韓国での生活を支えてくれたトウミのヘユンさん、その他大勢の関係者の皆様に感謝申し上げます。また、留学へ行くまでの授業を担当して下さったシン先生、パク先生、桜沢先生にもとても感謝しています。最後に、新潟国際情報大学からいただきました奨学金により、留学へ行くことができ、多くのことを学ぶことが出来たことを心から感謝申し上げます。

## 付録：研修日誌

9月5日 火曜日 午前
出発 新潟空港
担当 シン先生
内容 ・韓国についてからバスでキョンヒ大学まで移動 ・大学についてからりな先生と一緒に学校周辺を散策

### 韓国に着いての所感

飛行機乗って仁川空港に着いても韓国に来た感じはしなかったが、バスに乗っていてハンゲルの看板が目に入ったときは、本当に韓国に来たんだと実感が沸いたのこれから韓国生活に胸が高鳴った。

9月11日 月曜日
授業の後、シン先生と会食
担当 シン先生
内容 ・4時まで普段通り授業をした ・夜、シン先生と新潟の学生を担当してくださる先生方とトウミと食事をした ・キョンヒ大学があるフェギはパジョンが有名なためパジョンを食べた

### 授業の内容

午前中は文法とリスニングの授業を受け、午後の2時間はセミナーの授業を受けた。セミナーでは韓国の生活について先生と話し合った。授業というより先生と交流を深めるような時間になった。シン先生との食事会はとても楽しい時間になった。パジョンもとてもおいしく友達とまた行くことをそのとき約束した。

9月13日 水曜日
授業の後、トウミと会った
内容 ・午後は歌の授業があった ・授業後、初めてトウミと会った

### トウミと初めて会った所感

この日に初めて、トウミのヘユンさんに会った。最初であったためすごく人見知りをしてなかなか話せなかったが、お互いおない年であり、ヘユンさんも K-POP を好きという共通点があったためその後は楽しく話すことが出来た。学校の近くにあるカフェを紹介してもらったり、おいしいお店をたくさん紹介してもらった。とても良い日だと感じた。

9月21日 木曜日
現地学習
内容 ・ 普段の授業と異なり外へ出ていろいろな事を体験できる ・ 今回は景福宮と大統領の家を見に行った

## 実際に韓国の文化に触れた所感

日本にいる時からずっと着たいと思っていた韓服をついに着ることができてとても嬉しかった。昔の韓国を描いたドラマを見るたびに韓服を着てみたくて仕方がなかった。たくさん写真を撮り、先生とも写真を撮れたからとても心に残る思い出となった。大統領の家は遠くからしか見えなかったが、大きすぎて驚いた。ムン・ジェイン大統領がとてもうらやましく思った。

9月26日 火曜日
秋学期スタート
内容 ・ 新潟の学生だけでの授業が終わり、様々な国の友達との授業が始まった ・ オリエンテーションがあった ・ 入学式が行われた

## 新しい友達に会ってみての感想

日本人が何人いるかもわからなく、とても心配したが新潟の学生もいて他の学校の日本人学生もいたため少し不安な気持ちがなくなった。ノルウェーやスウェーデンの友達と話したときは韓国語がほとんど通じなくて仲良く出来るか心配が大きかった。

10月4日 水曜日
秋夕連休
内容 ・ 友達とテーマパークへ遊びに行った

## 初めて韓国のテーマパークへ行ってみての感想

日本にあるテーマパークより楽しさは欠けるだろうと思っていたが、同じくらい楽しかった。連休中であったためチケットも通常の半分の価格で買えたためとても満足した。友達と韓国へ行って初めて思いっきり遊んだこともあり、大きな思い出の1つでもある。

10月12日 木曜日
ハングルを書く大会
内容 ・留学生が参加できるハングルを書く大会に参加

## 大会に参加してみての感想

ハングルを書く大会と聞いて筆で書くのかと思い、日本人や中国人は有利になると思っていたが、実際参加してみるとネームペンのような油性ペンで韓国の歌の歌詞を写すという内容で驚いた。書く量も少し多めで疲れたことを覚えている。残念ながら章はもらえなかったが良い経験になった。

10月21日 土曜日
チャングの授業
内容 ・午前は江南でチャングの授業を受けた ・午後は友達と SMTOWN の事務所へ行った

## 芸能事務所へ行ってみた感想

チャングの授業を終えてから普段は行かない方向へ行ってみようと、有名な芸能事務所へ行ってみた。2回ほど乗換えをして事務所のある駅へ行った。最初は有名人に会えたらいいなという感じで行ったが、実際行って見たら本当に会うことが出来てとても感動した。驚きすぎて手の震えが止まらなかったことが忘れられない。

10月27日 金曜日
キョンヒ大 平和の殿堂で第1回ソウルアワード開催
内容 ・午前は通常通り授業 ・夕方から開催されたソウルアワードを観覧

## ソウルアワードを観覧してみた感想

午前は通常通り韓国語の授業を受けた。夕方に開催された第1回ソウルアワードを観覧しに平和の殿堂へ友達と行った。第1回目ということもあり、あまり人が入らなかったようで、スタッフに入場できるか尋ねたところチケットをくれ入場することが出来た。日本ではいくら人が入らなかったって無料で入場させてもらえるなんてことはないと思った。スタッフの優しさのおかげで無料で有名俳優や今一番人気のWannaoneというグループを見る事が出来た。

11月8日 水曜日
テコンドーの授業
引率 りな先生
内容 ・午前は通常通りの授業 ・午後は特講でテコンドーの授業

## テコンドーをしてみた感想

試験も終わりリフレッシュしたいと思っていて時にとちょうどテコンドーの授業があった。韓国で一般的な運動だが日本ではなかなかする機会がないためこのような体験できる機会を設けていただけたとをとてもうれしく思う。テレビなどで見たことがあり簡単に出来ると思っていたが実際してみたら体が柔らかくてもバランス力や体感が強くなければ基礎的なことも出来ないことがわかった。教えてくださったテコンドーの先生方はとても優しく楽しくリフレッシュできた。授業の最後には変な人に襲われたときの対応処置なども教えてくださった。とても良い経験になった。

11月15-16日
現地学習
内容 ・江原道に位置する雪岳山へ1泊2日の旅行へ行った ・15日は主に登山 ・16日は主に観光名所巡り

## 現地学習へ行ってみて所感

クラスの友達と初めて過ごした夜だった。15日は山を登ったため疲労感がすごかったが夜には先生方が準備してくれたゲームのおかげでクラスの絆を深めながら楽しい時間を過ごせた。16日は休休庵という観光名所へ行った。海にかなえたいを



魚思いながらを放せばその願いは叶うというようなことが言い伝えられているような場所だった。久しぶりにきれいな海を見たら心がとても癒された。最初から最後までとても楽しい旅行だった。

11月25日 土曜日
チャング発表会
内容 ・チャング授業の終了式として発表会があった

## 発表会の感想

韓国へ来た週から毎週土曜日、江南にある国立国学院にチャングを習いに通い、最後に終了式として発表会が行われた。留学生のグループや地元の小さい子たちのグループまで様々なグループが参加した。毎週一生懸命教えてくださった親日の先生とお別れするのがとても悲しかった。授業でも時々日本語を使ってくれるような先生だったため毎週の授業も楽しかった。発表会には学校の先生方も見に来てくださったが、新潟の学生全員で発表できなかったことが心残りだ。

12月9日 土曜日
コンサート観覧
内容 ・ひとつの経験としてコンサートを見に行った

## 韓国でコンサートを観覧してみた所感

初めて韓国でのコンサートに行ってみた。今とても人気がある BTS に関心があったためチケットを取った。行く前はただ韓国でのコンサートに参加することに意味があると感じていたが、いざ行ってみると彼らが話す韓国語や歌う歌詞を理解することが出来たことにとっても感動した。このようなコンサートを観覧したことで韓国語能力の向上を体で実感できたことは良い思い出であり、良い経験であると思う。

12月21日 木曜日
終了式
内容 ・TOPIK 授業が終わってから終了式

## 留学すべての過程を終えての感想

留学すべてのプログラムを終えて新潟の学生だけで終了式が行われた。修了書もらった後に院長からのお話があった。その後に特にがんばった人に対して賞が与えられた。まさかもらえるとは思っていなかったため本当に驚いた。大学に入学する前から韓国語の勉強に力を入れてきた甲斐があったとそのとき深く感じたのと、留学に行くことを許してくれて背中を押してくださった両親に対して感謝の気持ちが膨らんだ。今までの努力が目に見えて体で感じられた韓国留学であったと思われる。



秋学期、同じクラスだった友達と担任のキムソヒョン先生との写真



現地学習に行く時同じバスに乗っていた友達と担当の先生との集合写真



K-POP ダンスの授業後に先生と撮った写真



一昨年に新潟国際情報大学に来たて下さったジョンユンさんにご飯を食べに行った時の写真